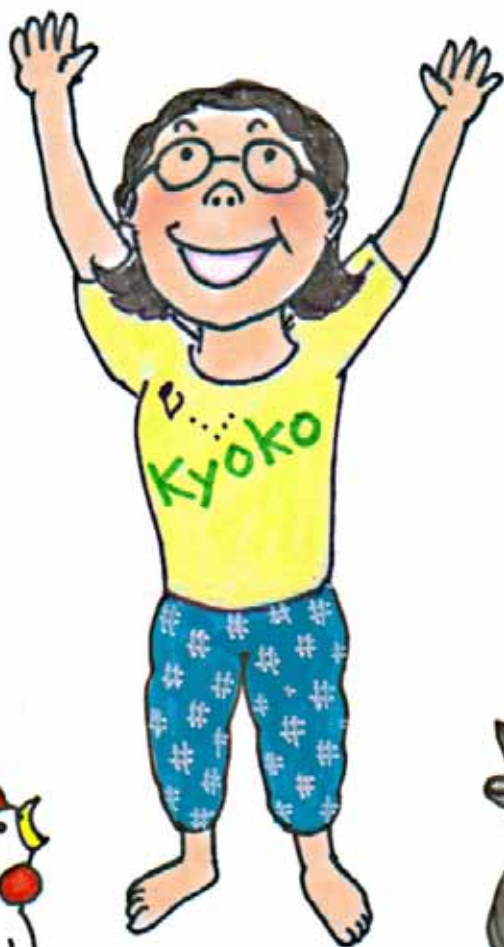


強固は

負けないよ!!



「永遠に
コロナよ来るな
わが国世界に」

忙しか

「アマビエも
神も仏も
フル出勤!!」

疫病
退散!!

おら
アマビエ

「仕事中
仏心ないけど
何枚だ〜!?!」



「わがマスク
ハンカチ・手ぬぐい
変身よ〜!!」



ダメでしょ!
あほんたら
くそコロ!
バカヤロ!!

えんかげん
にせんか!!!



許せん!!



ひどい
奴だ

街のごみ

元気で拾え

ありがたや



この野郎!!

そろそろ終りの

頃なんよ

ハイハイより

止めて欲しいの

ポイポイを!

はじめに

二〇二〇年がこんな大変な年になるなんて、誰が想像した!?! 「そのうち……」と
思いながらどんどん状況悪化。

近年、年二回の出版が慣例化しつつあったのに、それどころではない。文だけは、
日記だけでは記憶が薄れると思いい、原稿用紙に書き留めていた。仕事はコロナ騒動で
今までになく多忙を極め、体調もあまりよくない。

六月上旬、仕事中、川柳もどきが次々出てきてメモに書き留める。帰宅してびっく
り!! たくさんある。自然とグループ分けして、イラストでまとめて……。 (これ面
白いかも!?)

生きがい II ストレス発散の第九 ♪ も中止になり、希望のない日々。でもそんな

中に小さな喜びを見つけている。

読んで、見てくださる方々に、ふふふっと笑顔のおすそ分けができたらいいな！
と思っています。

京子



「十三日の金曜日」

十二月十三日の金曜日。変人の私にとっては、「ラッキーデー!!!」と思っている。

翌日から二連休を取るため、必死で仕事をこなす。何とか片づけて……帰宅。

うっかり仕事用のメガネをかけたままだ。一旦帰って、ごみ拾いウェアに着替える。
(あんまり変わらない気もするけど……)

駅前のごみ拾い。一人の男性がニヤツと、「お、作家さん!」「ま、さっか!?

M堂のM氏だった。丸善で私の新刊本を立ち読みして吹き出し、買ってくださいってる人だ。

職場に戻り、メガネをチェンジして、自宅へ向かっていたら、柳川の信号のところ
で第九の指導者のー先生!

その後方に甥Iが! 「よっ!!」と声をかけただけ。しばらくしてT田氏ともバツ
タリ。前日には丸善地下一階でH松氏とも会う。サイクリング協会の方。

実生活では男に縁の極めて薄い私。これは、あの世から父清が古い型のリモコン